

組合 NEWS

金沢大学教職員組合執行委員会
金沢市角間町
Tel.076-262-6009(FAX同じ) / 角間内線2105
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org/

2025年12月3日

通巻1319号

この号の内容

- 交渉、懇談の報告



2025/10/27

人事労務課長との交渉

1. ① 金沢大学と同規模の企業(大学、病院等)と比較して、各職種について
本学教職員の給与水準を改善すること
② 最低でも人事院勧告に準拠して引上げること
③ 年俸制についても速やかに人勧に対応させること

現在、年俸制への適用は、
翌年度からとなっている。



回答

- 人勧に準拠するかどうかは、本学の財政状況を踏まえた経営判断。大学、病院共に厳しい財政状況にあり、完全準拠できるか未確定である。
- 人勧の年俸制への反映は、給与表作成の手続き上、一定期間遅くならざるを得ない。



例年、引上げの人事院勧告では、4月に遡及して引上げた分も含めて、年度末に支給されてきました(月給制)。物価上昇の家計への影響が大きい中、最低限、人勧準拠が確実に実施されるよう注視していきます。

2025人事院給与勧告の主な内容



給与表の引上げ 平均で 3.3%

1級：5.2%，2級：4.2%，3級：3.4%，
4級：2.9%，5～10級：2.8%

* 4月に遡及して引上げ



賞与の引き上げ：年4.6月分→4.65月分

期末手当、勤勉手当ともに0.025月分引上げ



地域手当の引上げ：金沢は、3%→4% * R8年度から



通勤手当(自動車)の引上げ

採用日から通勤手当を支給
駐車場等の利用に対する通勤手当を新設

* 詳細は、人事院のHPで確認してください。

2. 非常勤職員の「時給」の引上げ、「賞与」の支給を求めました。

- 回答**
- 今年10月の最低賃金の引上げを踏まえ、1050円の単価を適用している職員については、10/1付けで1060円に引上げた。単価の全体的な見直しについては、来年4月に向けて引き続き検討していく。
 - 社会経済情勢（近年の物価上昇）、人材確保の状況、地域の雇用動向等を踏まえて検討していく。



今年の人勧で、一般職（一）の給与表の最低号給である1-1の時給が1200円、1-25（大卒初任給）が1420円であることから、大幅な引上げを求めました。

懇談報告 附属学校園教員への給特法の対応

交渉に引き続き、今年6月に改正された、給特法の附属学校園教員への適用について懇談を行いました。法改正の主な内容は、教職調整額を2026年1月から段階的に引上げ最終的に10%にする、「学級担任手当」の支給、「主務教諭」の設置等です。

- 回答**
- 現時点では深い検討は出来ていないが、今後、各学校園から意見を聞いて、また公立学校の状況を踏まえて検討する。



管理職だけでなく、現場の教員の意見を丁寧に聞いた上で検討するよう求めました。

給特法改正の主な内容



増える手当

- ①教職調整額：4→10%（2026.1～年1%ずつ引上げ）
- ②学級担任手当：月額3000円程度を想定
* 具体的内容な県で検討
- ③主務教諭：教諭（2級）と主幹教諭（3級）の間に新しい級を設置
* 具体的内容な県で検討



減る手当

- ①義務教育手当：平均1.5%→1%（2026.1～）
- ②多学年学級担任手当（複式学級）：廃止（2026.1～）
- ③特別支援学校・学級に支給の調整額：2027.1～減額、2028.1～現在の1/2に